

ソフト対策(案)

1 ソフト対策の必要性

新幹線の整備効果を最大限に生かすためには、小樽への来訪者を増やし、来訪者が小樽で消費（投資）すること、そしてその投資を小樽市はじめ、北後志地域等へ波及する経済循環を生み出すことが大切です。

そのためには、小樽市に訪れたくなる、滞在したくなる、そして小樽で投資したくなる魅力あるまちづくりが必要であり、その魅力を積極的に国内外へ発信していくことが必要です。

さらには、周辺町村を含めたエリア全体の魅力を高め、発信していくなど、広域連携を推進することで、新幹線の整備効果をさらに波及させていくことが重要です。

これらの取組にあたっては、新幹線にかかる基盤施設整備に加え、行政や市民、企業、大学が一体となり、ハードを活用するソフトが重要となってきます。そのため、小樽のまちそのものの魅力や観光の魅力を磨きあげること、新たな観光客の受入体制の整備などに取り組むことが必要です。



図 ソフト対策の必要性

2 取り組むべきソフト対策

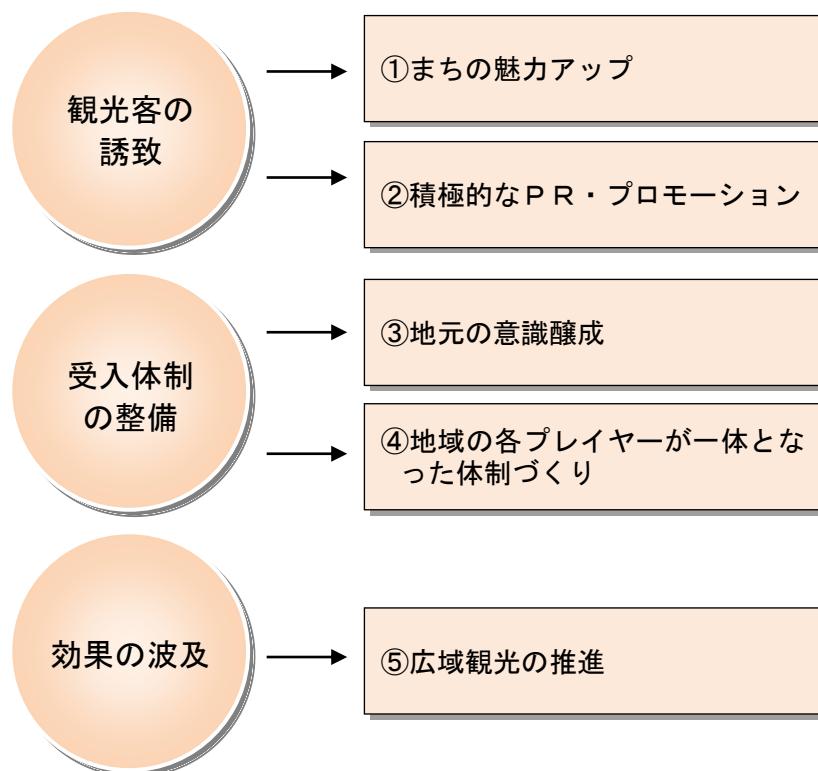
(1)事例調査の概要

近年の新幹線開業した地域におけるソフト対策の取組について調査しました。

表 調査対象駅

新幹線駅		開業年	調査地域	人口(H27)
北陸新幹線	飯山	平成 26 年 3 月	飯山市	21,444 人
	新高岡	平成 26 年 3 月	高岡市	172,256 人
	金沢	平成 26 年 3 月	金沢市	465,810 人
北海道新幹線	木古内	平成 28 年 3 月	木古内町	4,545 人
	新函館北斗	平成 28 年 3 月	北斗市	46,416 人
			函館市	266,117 人

調査したソフト対策について、「観光客の誘致」「受入体制の整備」「効果の波及」という視点からみると、大きく 5 つの取組に整理されます。



5つの取組ごとに各事例をまとめると、さらに15の取組に整理されます。

表 ソフト対策の調査結果

		飯山市	高岡市	金沢市	木古内町	北斗市	函館市
①まちの魅力アップ	ア 都市環境の整備	●	●	●	●	●	●
	イ 観光拠点づくり	●	●		●		
	ウ 観光メニューの充実	●	●	●	●	●	●
	エ 地域資源を生かした観光產品の開発	●	●	●	●		
②積極的なPR・プロモーション活動	ア イベント・キャンペー ンを通したPR	●	●	●	●	●	●
	イ 各種情報媒体を通じたPR	●	●	●	●	●	●
	ウ 新たなPRツールの制作	●	●	●	●	●	●
③地元の意識情勢	ア イベント等通した意識情勢		●	●	●	●	●
	イ 各種の情報媒体を通じた意識情勢		●	●	●		
	ウ 研修会等の開催	●			●	●	●
④地域の各プレイヤーが一体となっ た取組体制づくり	ア 官民連携組織の設立	●	●	●	●		●
	イ 官民連携による事業実施	●	●	●	●		●
⑤広域観光の推進	ア 広域観光連携組織の設立	●	●	●	●	●	●
	イ 広域連携による事業の実施	●	●	●	●	●	●

(2)事例

1) 飯山市

①まちの魅力アップ

ア 都市環境の整備

➤ 観光資源の充実

- ・各観光施設の充実、遊歩道整備、案内サインの整備（外国人対応）、公園の整備、歴史的建造物の改修・活用の見直し

イ 観光拠点づくり

➤ 信越自然郷アクティビティセンターの設置

- ・飯山駅構内に設置され、周辺のアクティビティやアウトドアの情報提供、ツアーの手配、自転車やトレッキング等のアクティビティ関連商品のレンタルを実施



図 信越自然郷アクティビティセンター

資料：飯山駅観光交流センター

ウ 観光メニューの充実

➤ 歩く旅ルートの構築

- ・中心市街地や山間部等の歩くルートの設定

➤ 体験型商品の開発

- ・飯山の伝統工芸を利用した体験メニューの提供
- ・雪まつり等の充実

➤ ツアー商品の開発

- ・森林セラピーや信越トレイルなど観光商品の充実
- ・千曲川を利用した観光商品の開発（フットパスを含む）
- ・雪に関連した観光商品の開発

エ 地域資源を生かした観光產品の開発

➤ 食と土産品の充実

- ・地場農産物を楽しめるレストランの育成・設置
- ・地場農産物直売所の開催
- ・雪中貯蔵等による魅力ある食の提供
- ・和風スイーツ、精進料理の充実

➤ 開業グッズの製作

②積極的なPR・プロモーション

ア イベント・キャンペーンを通したPR

- 各主要イベントでの開業PR
- 開業前(2年前、1年前、100日前等)、開業時、開業後イベントやキャンペーンの実施

イ 各種情報媒体を通じたPR

- 広域マップ、ポスター、パンフレットの制作
- ホームページの作成
- パブリシティ活動*

*PRの一種でプレスリリースやインタビューへの応対などを通じてメディアに報道として自社に関する内容を取り上げてもらう活動のこと

ウ 新たなPRツールの制作

- 開業PRグッズの配布

③地元の意識醸成

ア 研修会等の開催

- 連携意識醸成のための研修会・講演会の開催
- おもてなし機運醸成のための研修会・講演会の開催
- 地域案内人の育成

④地域の各プレイヤーが一体となった体制づくり

ア 官民連携組織の設立

➢ 信州いいやま観光局の設立

- ・平成26年度に予定されている北陸新幹線の開業を見据え、信州と飯山エリアの魅力を発信し、誘客力のある観光まちづくりを推進することで、農業や地場産業の連携による飯山らしい観光の振興を図るための組織づくりを実施。
- ・平成19年に飯山市観光協会（昭和35年設立）を法人化した後、地域が一丸となって観光まちづくりに取り組むため、観光交流関連の第3セクターを統合して、平成22年に「信州いいやま観光局」を設立。平成23年には第3種から第2種へ旅行業登録を変更。

イ 官民連携による事業実施

➢ 信州いいやま観光局による取組

- ・飯山駅観光交流センター（観光案内所、交流センター、アクティビティセンター）の管理運営。これまで飯山市振興公社が担ってきた観光施設「なべくら高原・森の家」、「道の駅・花の駅千曲川」、「いいやま湯滝温泉」、「高橋まゆみ人形館」の運営も担当。
- ・着地型旅行商品を販売しており、ホームページで検索や予約が出来るほか、各種の情報誌、フリーペーパーなどを使って情報発信。

The screenshot shows the 'Iiyama Tabi' website interface. At the top, there's a navigation bar with links like 'トピックス', '私のおすすめ', '文字サイズ', '検索', and '検索' (Search). Below the header, there's a search bar and a search button. The main content area is titled '60件のいいなびプランが見つかりました' (60 travel plans found). It displays a grid of six travel plan cards:

- のんびり過ごす**
重翠的な景観の「小普(こすけ)の里」を鹿児島県・内が空室内
お泊りは静かな湖畔にたたずむ「文化庵館川にて」
1泊2日 17500円
出発日: 2016年9月1日～2016年9月30日
- のんびり過ごす**
神宿の北斎湖畔の一軒宿で隠遁をゆく♪
静かな湖畔の森の陰から…
1泊2日 16000円
出発日: 2016年9月1日～2016年9月30日
- 家族で楽しむ**
ほわたて野菜でダッヂオーブン!
直野菜のPIZZA&みゆきポークのハーブグリル
農場で野菜とハーブの収穫体験
1泊2日 16500円
出発日: 2016年7月9日～2016年9月30日
- 森林セラピー**
森のアロマに包まれて プナの森
立方体鑑定
日帰り森林セラピープラン
日帰り 7100円
出発日: 2016年5月10日～2016年9月30日
- 飯山を見る**
間近に迫る千曲川の花火大会!
鑑賞席で花火と地酒を満喫!
小口酌いでの千曲川河畔納涼花火大会を網羅
1泊2日 13380円
出発日: 2016年8月14日～2016年8月15日
- 祭り**
世にも珍しい伝統のからす踊り!
佐野・田舎の夜祭り・祭踊り!
珍しいはい野菜抹り放題!
1泊2日 12700円
出発日: 2016年8月16日

On the left side of the main content area, there's a sidebar with filters for 'Plan Search' (e.g., '指定する'), 'Category' (e.g., 'View mountain'), 'Season' (e.g., 'Spring'), 'Date' (e.g., '1泊2日'), 'Price' (e.g., '選択してください'), 'Hopes' (e.g., '希望日を選択'), and 'Area' (e.g., '信濃平'). There are also buttons for 'Search' and 'Reset'.

図 「飯山旅々」ホームページにおける旅行プランの紹介

資料：「飯山旅々」ホームページ

⑤広域観光の推進

ア 広域観光連携組織の設立

▶ 信越9市町村による観光ブランド観光圏の形成

- ・平成27年春に金沢まで延伸する北陸新幹線の開業を視野に、飯山市を含む9市町村の「産業」、「観光」、「イベント」、「歴史」、「文化」、「食べ物」などの地域資源を国内外に発信できるブランドづくりを促進するため、信越9市町村広域観光連携会議を平成24年に設立。

イ 広域連携による事業実施

▶ 信越9市町村による観光ブランド観光圏の取組

- ・飯山駅を中心とした20km圏域を1つのエリアと捉え、「信越自然郷」という広域エリアの名称を設定し、「千年風土の豊穣の地」をブランドコンセプトのもと、一体的な高原国際リゾートを展望した取組を展開。

《主な取組》

- 2次交通対策の検討、飯山駅観光案内機能・運営方法の検討、広域観光旅行商品の開発・販売、観光資源調査、開業前・開業時・開業後イベントやキャンペーンの実施、広域マップ作成、連携意識醸成のための研修会・講演会の開催、地域案内人の育成など。

2) 高岡市

①まちの魅力アップ

ア 都市環境の整備

- 歴史的建造物の修理と周辺環境の整備
- 歴史・文化資産を歩いて回遊できる仕組みづくり
- 中心市街地におけるサイン整備、修景整備
- ギャラリー・カフェ出店促進
 - ・地域団体等と連携し、出店希望者と地権者のマッチングによる空き店舗、空き家等を活用した賑わいと魅力向上への取組を実施。

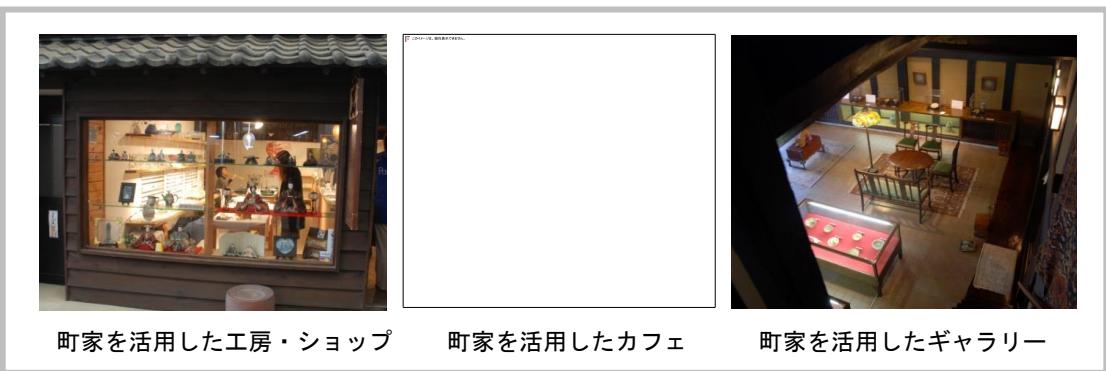


図 町家の活用

資料:新幹線まちづくり推進高岡市民会議「たかおか新幹線アクションプラン」

イ 観光拠点づくり

- 観光拠点（高岡御車山会館）の整備
- 伝統工芸を楽しんでもらう拠点づくり
 - ・伝統工芸を楽しんでもらえるよう工房付ギャラリー、体験工房、伝統工芸の器で食できる飲食店等の増加を推進。

ウ 観光メニューの充実

- 高岡の食のブランド化、食のイベント開催、弁当販売等

エ 地域資源を生かした観光產品の開発

- 高岡らしいお土産品の開発

②積極的なPR・プロモーション

ア イベント・キャンペーンを通したPR

- 企業「ようこそ高岡キャンペーン」の開催
 - ・首都圏の本社、支社において受付等にマスコット+サインボードを設置。
- 新幹線沿線地域へのキャラバン
 - ・新潟、長野、群馬、埼玉等沿線地域を巡回するPRキャラバンを実施。民間レベルでの認知度の向上を図った。
- H26 首都圏大キャンペーン
- 北陸デスティネーションキャンペーン※の実施

※デスティネーションキャンペーン：JRグループ旅客6社と指定された自治体、地元の観光事業者等が共同で実施する大型観光キャンペーンのこと。

イ 各種情報媒体を通じたPR

- 観光ガイドブックの配布
 - ・新幹線開業に向けて「観光ガイドブック」を構成団体の企業等が協力して配布。
- 新高岡駅PRパンフレット・ちらしの作成
 - ・「新高岡駅周辺整備事業」、「新高岡駅PR」を作成し、2次交通や駐車場、観光スポット、新高岡駅について案内を掲載。
- 観光HPのポータルサイト化
 - ・高岡市と観光協会のサイトを統合。ブログやFacebook等のSNSを活用した情報発信。
- パブリシティの活用、各種メディア・記事情報
 - ・メインターゲットである「目の肥えたシニア層」に直接届くことが可能な雑誌に対し取材記事が増えるよう働きかけ。(サライ、Discover Japan、家庭画報等)

ウ 新たなPRツールの制作

- 統一ロゴ・キャッチフレーズの作成、共有
 - ・観光パンフレット、各種資料、名刺などに使用し、市民全体出新幹線開業の気運を盛り上げる統一ロゴ、キャッチフレーズの作成、共有を実施。



図 統一ロゴ・キャッチフレーズ（左：ロゴマーク、右：ステッカー）

資料：高岡市ホームページ

③地元の意識醸成

ア イベント等を通した意識情勢

➤ 新幹線カウントダウン事業の実施

- ・平成 23 年 8 月の高岡駅南北自由通路や高岡駅橋上駅舎の完成を端緒とし、市民が参加できる主要な事業について「新幹線カウントダウン事業」と位置づけ、「新幹線レールウォーク&見学会」、「万葉ロード・橋上駅舎供用開始記念イベント」などを開催。

イ 各種情報媒体を通した意識情勢

➤ 市民向けの新幹線情報の発信 (HP、冊子等)

- ・「新幹線キッズブック」を作成し、子ども向けに新幹線の概要等を紹介。

➤ 開業応援グッズの製作・販売

- ・マスコット人形や名刺用シール、高岡の水など



図 「新幹線キッズブック」

資料：高岡市ホームページ



図 北陸新幹線開業 PR グッズ

資料：高岡市ホームページ

④地域の各プレイヤーが一体となった体制づくり

ア 官民連携組織の設立

➤ 新幹線まちづくり推進高岡市民会議によるアクションプランの作成

- ・平成 24 年 5 月、新幹線の開業効果を最大限に発揮するよう魅力あるまちづくりを推進するため、市民、各種団体、企業、行政などが官民一体となって様々な取組を促進するとともに、新幹線開業への市民意識の醸成を図っていくことを目的に設置。
- ・高岡市内の約 30 の団体が構成団体となっており、「観光・宣伝部会」「おもてなし・交通部会」の部会を構成。
- ・行動指針である「たかおか新幹線アクションプラン（平成 24~28 年度）」に基づき、各取組が展開。

イ 官民連携による事業実施

➤ 二次交通の整備

➤ ギャラリー・カフェ出店促進（再掲）

➤ 伝統工芸を楽しんでもらう拠点づくり（再掲）

- 統一ロゴ・キャッチフレーズの作成（再掲）
- 企業「ようこそ高岡キャンペーン」の開催（再掲）
- 観光ガイドブックの配布（再掲）
- 飛越能 86 万人への P R
 - ・飛越能の市民、企業向けに新幹線駅の利便性を、ポスター やチラシ、うちわ等を用いて P R し、新幹線駅利用を促進。
- 開業応援グッズの制作・販売（再掲）

⑤広域観光の推進

ア 広域観光の連携組織の設立

- 北陸飛騨 3 つ星街道誘客推進協議会の設立
 - ・北陸新幹線金沢開業を契機として、圏域全体の魅力向上を図るため、世界遺産や 3 つ星観光地といった観光資源を有する金沢市、高山市、南砺市、白川村の観光誘客の推進に向けて官民一体となって取り組むため、平成 25 年 2 月に設立。

イ 広域連携による事業実施

- 北陸飛騨 3 つ星街道誘客推進協議会による取組
 - ・広域観光における連携や情報発信、誘客活動など
 - ・北陸飛騨 3 つ星街道広域防災共助推進事業（Web サイトで防災拠点施設情報・避難情報を配信。また、3 市 1 村で防災パートナーシップ協定を締結。Web サイトの情報配信と対応した観光案内版のデザイン。地元住民、観光ボランティア等へ配布する行動マニュアル（案）を作成）



図 広域防災マップ

資料：「北陸飛騨 3 つ星街道の旅」ホームページ

3) 金沢市

①まちの魅力アップ

ア 都市環境の整備

- 歴史・文化資産の保存、歴史資産の調査
- 道路標識等の縮小など、景観政策の強化
- 緑化の推進

イ 観光メニューの充実

- 文化財を活用したイベント・セミナー等の開催
- 文化施設共通パスポートの拡充
- グリーンツーリズム（農業体験、林業体験、里山体験ツアーなど）の実施

エ 地域資源を生かした観光產品の開発

- 加賀野菜のブランド力の強化（生産拡大、有望品種の導入等）

②積極的なPR・プロモーション

ア イベント・キャンペーンを通したPR

- 「新幹線開業プロモーション・イベント実施計画」の作成
- 首都圏からの誘客促進
 - ・首都圏におけるシティセールスを強化するため、東京事務所に「金沢営業戦略室」を併設
 - ・新幹線沿線都市とも連携して首都圏への誘客促進施策を実施
- 中京圏・関西圏からの誘客促進
- 修学旅行の促進（修学旅行プランの作成、教育機関等への誘致活動）
- 海外からの誘客促進
- 北陸新幹線開業記念イベントの開催

イ 各種情報媒体を通じた情報発信

- HP等による情報発信

ウ 新たなPRツールの制作

- ロゴマークの制作
 - ・開業日入りのロゴマークを作成し、画像データ、イラストデータを公開。



2015年3月14日・北陸新幹線開業

図 ロゴマーク
資料：金沢市ホームページ

③地元の意識醸成

ア イベント等通した意識情勢

➤ 北陸新幹線金沢開業記念事業「小中学生参加型カウントダウンボード」

- ・市内 84 の小中学校が新幹線開業までカウントダウンボードを制作。図書館やギャラリー等で写真展示を実施。

➤ 150 日前カウントダウンイベント「新幹線金沢駅 1000 人探検ツアー」

- ・開業気運を盛り上げるため、「150 日前カウントダウンイベント」を実施。
- ・その一環として「STEP21 県民推進会議（石川県）」と共に新幹線金沢駅 1000 人探検ツアーを開催。

➤ まちなかバナーフラッグ みんなの絵募集

- ・新幹線での来訪者を連れて行ってあげたい場所（金沢市内）を絵に描いて応募し、応募作品の中から、200 点程度を選定。
- ・新幹線開業を盛り上げるバナーフラッグに印刷して、金沢駅から金沢市役所に至る街路灯やアーケードの設置可能な場所に掲示。

④地域の各プレイヤーが一体となった体制づくり

ア 官民連携組織の設立

➤ 新幹線対応金沢市民会議連絡会の設立

- ・市民や企業など地域総ぐるみでもてなし力やマナーの向上、環境美化・緑化などに取組むことを目的に設立。

イ 官民連携による事業実施

➤ 新幹線対応金沢市民会議連絡会における取組

- ・市民との協働によるもてなし力向上に向け、「外国人応対ワンフレーズ・ガイドブックの作成」による、外国人観光客への対応強化と、「金沢美味紀行」のパンフレット作成による金沢の「食」の魅力を発信。

➤ 学生による賑わい創出

- ・金沢市は、平成 22 年 6 月に学生のまち金沢の推進母体となる学生組織「金沢まちづくり学生会議」を発足し、学生らしい発想力と行動力で中心市街地の活性化に取り組む。
- ・「まちなか学生交流街 MAP “わっぷ”」の作成、まちなか学生まつりの開催、各種のイベントへの参加、学生のまちづくり活動や大学のゼミ・授業などの学習活動の場、市民・地域と学生の交流などを進める拠点として「金沢学生のまち市民交流館」の整備



図 学生のまち市民交流館

資料：学生のまち市民交流館ホームページ

⑤広域観光の推進

ア 広域観光の連携組織の設立

▶ 新幹線金沢駅周辺地域連絡会の設立

- ・新幹線金沢開業に向けて圏域全体の魅力向上を図るために、新幹線が停車する金沢駅と周辺にある金沢市、白山市、かほく市、野々市市、津幡町、内灘町の観光振興、交通アクセスの向上、農産物のブランド化及びもてなし力の向上などに向けた取組を実施。
- ・市民団体、経済団体、交通事業者、行政など43団体で構成。設立目的を達成するため、連絡会の下に3部会（観光・交通部会、地域農業部会、もてなし力向上部会）を設置し、各種事業を実施。

イ 広域連携による事業実施

▶ 新幹線金沢駅周辺地域連絡会の取組

- ・PRパンフレットの作成（観光情報ガイドブック、広域観光ルートガイドブック、地元農産物PR冊子）
- ・新幹線見学会の開催
- ・地元の特産農産物を豊富に使用した「ご当地弁当」の作成（株米心石川と共同製作）
- ・研究会、セミナー、イベント等の開催
- ・旅行会社と連携してモニタリングツアーの実施



図 ご当地弁当「特産おもてなし弁当」

資料：株式会社米心石川ホームページ

哲学と芸術・思索の空間めぐり

世界的な哲学者、西田幾多郎、鈴木大拙を記念する施設は、その建築が生み出す独特の空間構成も魅力です。著名な建築家の手による考える空間、感じる場所を満喫する小旅行です。

「考える」「感じる」建築空間へのミニトリップ

MAP 1-1

MAP 1-2

主なコースの見どころ

1 金沢駅(鼓門・もてなしドーム)

2 石川県西田幾多郎記念哲学館

3 鈴木大拙館

4 金沢21世紀美術館

MAP 1-3

MAP 1-4

MAP 1-5

MAP 1-6

MAP 1-7

MAP 1-8

MAP 1-9

MAP 1-10

MAP 1-11

MAP 1-12

MAP 1-13

MAP 1-14

MAP 1-15

MAP 1-16

MAP 1-17

MAP 1-18

MAP 1-19

MAP 1-20

MAP 1-21

MAP 1-22

MAP 1-23

MAP 1-24

MAP 1-25

MAP 1-26

MAP 1-27

MAP 1-28

MAP 1-29

MAP 1-30

MAP 1-31

MAP 1-32

MAP 1-33

MAP 1-34

MAP 1-35

MAP 1-36

MAP 1-37

MAP 1-38

MAP 1-39

MAP 1-40

MAP 1-41

MAP 1-42

MAP 1-43

MAP 1-44

MAP 1-45

MAP 1-46

MAP 1-47

MAP 1-48

MAP 1-49

MAP 1-50

MAP 1-51

MAP 1-52

MAP 1-53

MAP 1-54

MAP 1-55

MAP 1-56

MAP 1-57

MAP 1-58

MAP 1-59

MAP 1-60

MAP 1-61

MAP 1-62

MAP 1-63

MAP 1-64

MAP 1-65

MAP 1-66

MAP 1-67

MAP 1-68

MAP 1-69

MAP 1-70

MAP 1-71

MAP 1-72

MAP 1-73

MAP 1-74

MAP 1-75

MAP 1-76

MAP 1-77

MAP 1-78

MAP 1-79

MAP 1-80

MAP 1-81

MAP 1-82

MAP 1-83

MAP 1-84

MAP 1-85

MAP 1-86

MAP 1-87

MAP 1-88

MAP 1-89

MAP 1-90

MAP 1-91

MAP 1-92

MAP 1-93

MAP 1-94

MAP 1-95

MAP 1-96

MAP 1-97

MAP 1-98

MAP 1-99

MAP 1-100

MAP 1-101

MAP 1-102

MAP 1-103

MAP 1-104

MAP 1-105

MAP 1-106

MAP 1-107

MAP 1-108

MAP 1-109

MAP 1-110

MAP 1-111

MAP 1-112

MAP 1-113

MAP 1-114

MAP 1-115

MAP 1-116

MAP 1-117

MAP 1-118

MAP 1-119

MAP 1-120

MAP 1-121

MAP 1-122

MAP 1-123

MAP 1-124

MAP 1-125

MAP 1-126

MAP 1-127

MAP 1-128

MAP 1-129

MAP 1-130

MAP 1-131

MAP 1-132

MAP 1-133

MAP 1-134

MAP 1-135

MAP 1-136

MAP 1-137

MAP 1-138

MAP 1-139

MAP 1-140

MAP 1-141

MAP 1-142

MAP 1-143

MAP 1-144

MAP 1-145

MAP 1-146

MAP 1-147

MAP 1-148

MAP 1-149

MAP 1-150

MAP 1-151

MAP 1-152

MAP 1-153

MAP 1-154

MAP 1-155

MAP 1-156

MAP 1-157

MAP 1-158

MAP 1-159

MAP 1-160

MAP 1-161

MAP 1-162

MAP 1-163

MAP 1-164

MAP 1-165

MAP 1-166

MAP 1-167

MAP 1-168

MAP 1-169

MAP 1-170

MAP 1-171

MAP 1-172

MAP 1-173

MAP 1-174

MAP 1-175

MAP 1-176

MAP 1-177

MAP 1-178

MAP 1-179

MAP 1-180

MAP 1-181

MAP 1-182

MAP 1-183

MAP 1-184

MAP 1-185

MAP 1-186

MAP 1-187

MAP 1-188

MAP 1-189

MAP 1-190

MAP 1-191

MAP 1-192

MAP 1-193

MAP 1-194

MAP 1-195

MAP 1-196

MAP 1-197

MAP 1-198

MAP 1-199

MAP 1-200

MAP 1-201

MAP 1-202

MAP 1-203

MAP 1-204

MAP 1-205

MAP 1-206

MAP 1-207

MAP 1-208

MAP 1-209

MAP 1-210

MAP 1-211

MAP 1-212

MAP 1-213

MAP 1-214

MAP 1-215

MAP 1-216

MAP 1-217

MAP 1-218

MAP 1-219

MAP 1-220

MAP 1-221

MAP 1-222

MAP 1-223

MAP 1-224

MAP 1-225

MAP 1-226

MAP 1-227

MAP 1-228

MAP 1-229

MAP 1-230

MAP 1-231

MAP 1-232

MAP 1-233

MAP 1-234

MAP 1-235

MAP 1-236

MAP 1-237

MAP 1-238

MAP 1-239

MAP 1-240

MAP 1-241

MAP 1-242

MAP 1-243

MAP 1-244

MAP 1-245

MAP 1-246

MAP 1-247

MAP 1-248

MAP 1-249

MAP 1-250

MAP 1-251

MAP 1-252

MAP 1-253

MAP 1-254

MAP 1-255

MAP 1-256

MAP 1-257

MAP 1-258

MAP 1-259

MAP 1-260

MAP 1-261

MAP 1-262

MAP 1-263

MAP 1-264

MAP 1-265

MAP 1-266

MAP 1-267

MAP 1-268

MAP 1-269

MAP 1-270

MAP 1-271

MAP 1-272

MAP 1-273

MAP 1-274

MAP 1-275

MAP 1-276

MAP 1-277

MAP 1-278

MAP 1-279

MAP 1-280

MAP 1-281

MAP 1-282

MAP 1-283

MAP 1-284

MAP 1-285

MAP 1-286

MAP 1-287

MAP 1-288

MAP 1-289

MAP 1-290

MAP 1-291

MAP 1-292

MAP 1-293

MAP 1-294

MAP 1-295

MAP 1-296

MAP 1-297

MAP 1-298

MAP 1-299

MAP 1-300

MAP 1-301

MAP 1-302

MAP 1-303

MAP 1-304

MAP 1-305

MAP 1-306

MAP 1-307

MAP 1-308

MAP 1-309

MAP 1-310

MAP 1-311

MAP 1-312

MAP 1-313

MAP 1-314

MAP 1-315

MAP 1-316

MAP 1-317

MAP 1-318

MAP 1-319

MAP 1-320

MAP 1-321

MAP 1-322

MAP 1-323

MAP 1-324

MAP 1-325

MAP 1-326

MAP 1-327

MAP 1-328

MAP 1-329

MAP 1-330

MAP 1-331

MAP 1-332

MAP 1-333

MAP 1-334

MAP 1-335

MAP 1-336

MAP 1-337

MAP 1-338

MAP 1-339

MAP 1-340

MAP 1-341

MAP 1-342

MAP 1-343

MAP 1-344

MAP 1-345

MAP 1-346

MAP 1-347

MAP 1-348

MAP 1-349

MAP 1-350

MAP 1-351

MAP 1-352

MAP 1-353

MAP 1-354

MAP 1-355

MAP 1-356

MAP 1-357

MAP 1-358

MAP 1-359

MAP 1-360

MAP 1-361

MAP 1-362

MAP 1-363

MAP 1-364

MAP 1-365

MAP 1-366

MAP 1-367

MAP 1-368

MAP 1-369

MAP 1-370

MAP 1-371

MAP 1-372

MAP 1-373

MAP 1-374

MAP 1-375

MAP 1-376

MAP 1-377

MAP 1-378

MAP 1-379

MAP 1-380

MAP 1-381

MAP 1-382

MAP 1-383

MAP 1-384

MAP 1-385

MAP 1-386

MAP 1-387

MAP 1-388

MAP 1-389

MAP 1-390

MAP 1-391

MAP 1-392

MAP 1-393

MAP 1-394

MAP 1-395

MAP 1-396

MAP 1-397

MAP 1-398

MAP 1-399

MAP 1-400

MAP 1-401

MAP 1-402

MAP 1-403

MAP 1-404

MAP 1-405

MAP 1-406

MAP 1-407

MAP 1-408

MAP 1-409

MAP 1-410

MAP 1-411

MAP 1-412

MAP 1-413

MAP 1-414

MAP 1-415

MAP 1-416

MAP 1-417

MAP 1-418

MAP 1-419

MAP 1-420

MAP 1-421

MAP 1-422

MAP 1-423

MAP 1-424

MAP 1-425

MAP 1-426

MAP 1-427

MAP 1-428

MAP 1-429

MAP 1-430

MAP 1-431

MAP 1-432

MAP 1-433

MAP 1-434

MAP 1-435

MAP 1-436

MAP 1-437

MAP 1-438

MAP 1-439

MAP 1-440

MAP 1-441

MAP 1-442

MAP 1-443

MAP 1-444

MAP 1-445

MAP 1-446

MAP 1-447

MAP 1-448

MAP 1-449

MAP 1-450

MAP 1-451

MAP 1-452

MAP 1-453

MAP 1-454

MAP 1-455

MAP 1-456

MAP 1-457

MAP 1-458

MAP 1-459

MAP 1-460

MAP 1-461

MAP 1-462

MAP 1-463

MAP 1-464

MAP 1-465

MAP 1-466

MAP 1-467

MAP 1-468

MAP 1-469

MAP 1-470

MAP 1-471

MAP 1-472

MAP 1-473

MAP 1-474

MAP 1-475

MAP 1-476

MAP 1-477

MAP 1-478

MAP 1-479

MAP 1-480

MAP 1-481

MAP 1-482

MAP 1-483

MAP 1-484

MAP 1-485

MAP 1-486

MAP 1-487

MAP 1-488

MAP 1-489

MAP 1-490

MAP 1-491

MAP 1-492

MAP 1-493

MAP 1-494

MAP 1-495

MAP 1-496

MAP 1-497

MAP 1-498

MAP 1-499

MAP 1-500

MAP 1-501

MAP 1-502

MAP 1-503

MAP 1-504

MAP 1-505

MAP 1-506

MAP 1-507

MAP 1-508

MAP 1-509

MAP 1-510

MAP 1-511

MAP 1-512

MAP 1-513

MAP 1-514

MAP 1-515

MAP 1-516

MAP 1-517

MAP 1-518

MAP 1-519

MAP 1-520

MAP 1-521

MAP 1-522

MAP 1-523

MAP 1-524

MAP 1-525

MAP 1-526

MAP 1-527

MAP 1-528

MAP 1-529

MAP 1-530

MAP 1-531

MAP 1-532

MAP 1-533

MAP 1-534

MAP 1-535

MAP 1-536

MAP 1-537

MAP 1-538

MAP 1-539

MAP 1-540

MAP 1-541

MAP 1-542

MAP 1-543

MAP 1-544

MAP 1-545

MAP 1-546

MAP 1-547

MAP 1-548

MAP 1-549

MAP 1-550

MAP 1-551

MAP 1-552

MAP 1-553

MAP 1-554

MAP 1-555

MAP 1-556

MAP 1-557

MAP 1-558

MAP 1-559

MAP 1-560

MAP 1-561

MAP 1-562

MAP 1-563

MAP 1-564

MAP 1-565

MAP 1-566

MAP 1-567

MAP 1-568

MAP 1-569

MAP 1-570

MAP 1-571

MAP 1-572

MAP 1-573

MAP 1-574

MAP 1-575

MAP 1-576

MAP 1-577

MAP 1-578

MAP 1-579

MAP 1-580

MAP 1-581

MAP 1-582

MAP 1-583

MAP 1-584

MAP 1-585

MAP 1-586

MAP 1-587

MAP 1-588

MAP 1-589

MAP 1-590

MAP 1-591

MAP 1-592

MAP 1-593

MAP 1-594

MAP 1-595

MAP 1-596

MAP 1-597

MAP 1-598

MAP 1-599

MAP 1-600

MAP 1-601

MAP 1-602

MAP 1-603

MAP 1-604

MAP 1-605

MAP 1-606

MAP 1-607

MAP 1-608

MAP 1-609

MAP 1-610

MAP 1-611

MAP 1-612

MAP 1-613

MAP 1-614

MAP 1-615

MAP 1-616

MAP 1-617

MAP 1-618

MAP 1-619

MAP 1-620

MAP 1-621

MAP 1-622

MAP 1-623

MAP 1-624

MAP 1-625

MAP 1-626

MAP 1-627

MAP 1-628

MAP 1-629

MAP 1-630

MAP 1-631

MAP 1-632

MAP 1-633

MAP 1-634

MAP 1-635

MAP 1-636

MAP 1-637

MAP 1-638

MAP 1-639

MAP 1-640

MAP 1-641

MAP 1-642

MAP 1-643

MAP 1-644

MAP 1-645

MAP 1-646

MAP 1-647

MAP 1-648

MAP 1-649

MAP 1-650

MAP 1-651

MAP 1-652

MAP 1-653

MAP 1-654

MAP 1-655

MAP 1-656

MAP 1-657

MAP 1-658

MAP 1-659

MAP 1-660

MAP 1-661

MAP 1-662

MAP 1-663

MAP 1-664

MAP 1-665

MAP 1-666

MAP 1-667

MAP 1-668

MAP 1-669

MAP 1-670

MAP 1-671

MAP 1-672

MAP 1-673

MAP 1-674

MAP 1-675

MAP 1-676

MAP 1-677

MAP 1-678

MAP 1-679

MAP 1-680

MAP 1-681

MAP 1-682

MAP 1-683

MAP 1-684

MAP 1-685

MAP 1-686

MAP 1-687

MAP 1-688

MAP 1-689

MAP 1-690

MAP 1-691

MAP 1-692

MAP 1-693

MAP 1-694

MAP 1-695

MAP 1-696

MAP 1-697

MAP 1-698

MAP 1-699

MAP 1-700

MAP 1-701

MAP 1-702

MAP 1-703

MAP 1-704

MAP 1-705

MAP 1-706

MAP 1-707

MAP 1-708

MAP 1-709

MAP 1-710

MAP 1-711

MAP 1-712

MAP 1-713

MAP 1-714

MAP 1-715

MAP 1-716

MAP 1-717

MAP 1-718

MAP 1-719

MAP 1-720

MAP 1-721

MAP 1-722

MAP 1-723

MAP 1-724

MAP 1-725

MAP 1-726

MAP 1-727

MAP 1-728

MAP 1-729

MAP 1-730

MAP 1-731

MAP 1-732

MAP 1-733

MAP 1-734

MAP 1-735

MAP 1-736

MAP 1-737

MAP 1-738

MAP 1-739

MAP 1-740

MAP 1-741

MAP 1-742

MAP 1-743

MAP 1-744

MAP 1-745

MAP 1-746

MAP 1-747

MAP 1-748

MAP 1-749

MAP 1-750

MAP 1-751

MAP 1-752

MAP 1-753

MAP 1-754

MAP 1-755

MAP 1-756

MAP 1-757

MAP 1-758

MAP 1-759

MAP 1-760

MAP 1-761

MAP 1-762

MAP 1-763

MAP 1-764

MAP 1-765

MAP 1-766

MAP 1-767

MAP 1-768

MAP 1-769

MAP 1-770

MAP 1-771

MAP 1-772

MAP 1-773

MAP 1-774

MAP 1-775

MAP 1-776

MAP 1-777

MAP 1-778

MAP 1-779

MAP 1-780

MAP 1-781

MAP 1-782

MAP 1-783

MAP 1-784

MAP 1-785

MAP 1-786

MAP 1-787

MAP 1-788

MAP 1-789

MAP 1-790

MAP 1-791

MAP 1-792

MAP 1-793

MAP 1-794

MAP 1-795

MAP 1-796

MAP 1-797

MAP 1-798

MAP 1-799

MAP 1-800

MAP 1-801

MAP 1-802

MAP 1-803

MAP 1-804

MAP 1-805

MAP 1-806

MAP 1-807

MAP 1-808

MAP 1-809

MAP 1-810

MAP 1-811

MAP 1-812

MAP 1-813

MAP 1-814

MAP 1-815

MAP 1-816

MAP 1-817

MAP 1-818

MAP 1-819

MAP 1-820

MAP 1-821

MAP 1-822

MAP 1-823

MAP 1-824

MAP 1-825

MAP 1-826

MAP 1-827

MAP 1-828

MAP 1-829

MAP 1-830

MAP 1-831

MAP 1-832

MAP 1-833

MAP 1-834

MAP 1-835

MAP 1-836

MAP 1-837

MAP 1-838

MAP 1-839

MAP 1-840

MAP 1-841

MAP 1-842

MAP 1-843

MAP 1-844

MAP 1-845

MAP 1-846

MAP 1-847

MAP 1-848

MAP 1-849

MAP 1-850

MAP 1-851

MAP 1-852

MAP 1-853

MAP 1-854

MAP 1-855

MAP 1-85

4) 木古内町

①まちの魅力アップ

ア 都市環境の整備

- 駅前中央通商店街の魅力向上
- 駅南口からみそぎ浜にかけての重点的整備
 - ・景観の統一や小公園などの整備

イ 観光拠点づくり

➤ 道の駅整備

- ・渡島西部・檜山南部9町の広域観光拠点施設として整備。
- ・主な特徴として、①道南西部9町ならではの特産品を集めたショッピングエリア、②世界的に活躍する料理人が監修するイタリアンレストラン、③道南西部9町のディープな情報に詳しい「観光コンシェルジュ」常駐していることが挙げられる。



図 道の駅「みそぎの郷 きこない」
資料：北海道の道の駅総合サイト「北の道の駅」

ウ 観光メニューの充実

- 「ちよこっとまち歩き」の展開
 - ・新幹線の乗降前後の時間を利用した1~2時間程度の「プチ滞在」を楽しめる散策ルートを開発。

エ 地域資源を生かした観光產品の開発

- お土産品戦略研究会の開催
- お土産品の開発
- 特産品やメニュー開発
 - ・ホタテ炙り丼、「みそぎの塩」を使った特産品
- 町の希少資源である「はこだて和牛」を活用した魅力的なメニューづくり
- 飲食店に対する「はこだて和牛」の安定的供給

②積極的なPR・プロモーション

ア イベント・キャンペーンを通したPR

➤ 新幹線開業に向けた「チャレンジアクション149」

- ・新青森～新函館北斗間の距離約149kmにちなみ、開業までに町と町民が一体となって、PR活動等の149の取組を実施。

➤ 駅舎見学会の実施

➤ きこない・駅まつりの実施

- ・駅舎内コンコースにおけるステージイベントや鉄道模型の展示・体験コーナーの設置、地元の特産品などが味わえる飲食ブースが出店。

➤ きこないフードバトルの実施

- ・「食」をメインテーマとした様々なイベントや北海道新幹線木古内駅開業のPRを実施。

➤ 開業イベント「旬感・千年北海道 食と文化のフェスティバル」の実施

- ・開業日において、ステージイベントの実施や9町のグルメや特産品が味わえる飲食コーナーの設置など、4会場で実施。

イ 各種情報媒体を通じたPR

➤ 「木古内まちあるき」ガイドの作成

➤ JRによる観光パンフレット「めぐレール木古内 きこまっぷ」の発行

ウ 新たなPRツールの制作

➤ 木古内の食の魅力をPRするツール作成

➤ マスコットキャラクター「キーコ」を活用したまちの認知度とイメージ向上

③地元の意識醸成

ア イベント等を通した意識情勢

➤ 新幹線で頑張る町民及び役場の取組紹介

イ 各種情報媒体を通した意識情勢

➤ 新幹線木古内駅開業を告知するポスター、ちらし等の作成

➤ 町民が木古内の魅力を正しく伝えるためのリーフレットの作成

ウ 研修会等の開催

➤ おもてなしワークショップの開催とリーフレットの作成

- ・商業者、宿泊事業者、交通事業者等を対象におもてなしの向上を図るワークショップを開催。

- ・ワークショップ参加者が、自ら学んだおもてなしの心得をリーフレット化して、町民に配布。

④地域の各プレイヤーが一体となった体制づくり

ア 官民連携組織の設立

➤ 北海道新幹線木古内駅開業記念事業実行委員会の設立

- ・町や町内の商工団体、事業所など 30 団体で構成され、平成 26 年 10 月に設立。委員会の設置期間は平成 29 年 3 月 31 日まで。
- ・実施するイベント等について検討・実施。

イ 官民連携による事業実施

➤ イベントの検討・実施

- ・イベントの内容は①「新幹線」や「開業」をテーマにしたもの、②木古内をはじめとする渡島西部、檜山南部地域の魅力や、おもてなしの心を発信するもの、③東北や関東との「つながり」、「ひろがり」を感じさせるものとし、役場庁舎内にイベントアイデアを募る応募箱を設置し、町民などから募ったアイデアを参考に決定。
- ・プレ開業記念事業「試験走行列車歓迎セレモニー」、開業イベント「旬感・千年北海道 食と文化のフェスティバル」を開催。

⑤広域観光の推進

ア 広域観光連携組織の設立

➤ 「新幹線木古内駅活用推進協議会」の設立

- ・北海道新幹線開業に向けて、木古内駅を核とした渡島西部 4 町・檜山南部 5 町で構成され、平成 22 年 5 月に設立。
- ・広域観光ルートの形成や特産品等の情報を全国に発信し、新駅の乗降客確保・拡大を図る。

イ 広域連携による事業実施

➤ 二次交通と一体となった観光地づくりの実証実験

- ・江差・松前周遊フリーパス～千年北海道手形～

➤ 冬のモニターツアーの実施

➤ 道南 9 町の観光コンシェルジュの配置（地域おこし協力隊の活用）

➤ 広域観光のキャッチコピーの作成

➤ 地域イメージの広域観光ポスターの作成

5) 北斗市

①まちの魅力アップ

ア 都市環境の整備

- きじひき高原の整備（観光情報提供設備の設置、施設整備等）
 - 桜回廊整備事業（市内における桜の名所の一体的な整備）

- 市内の桜の名所となっている法龜寺の巨木しだれ桜、大野川沿いの約 300m の桜並木、戸切地陣屋跡の桜並木の 3ヶ所で、桜の開花時期に合わせて約 1 週間、夜にライトアップが実施される。桜の植樹、街路灯・照明器具・歩行誘導柵・案内看板・トイレの整備。



図 桜回廊整備事業

資料：北斗市「社会资本総合整備計画（平成26年3月変更）」

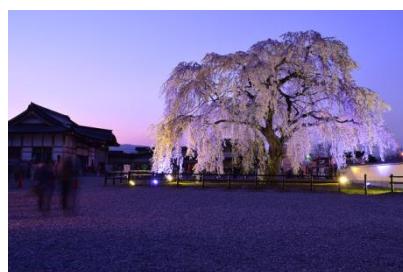


図 桜回廊ライトアップ（法龜寺）

写真：函館イベント情報局ホームページ

1 観光メニューの充実

- 農林水産業体験観光の促進（受入農漁家の調査、研修会開催、受入）
 - きじひき高原ヒルクライム競技（ロードバイク（自転車）による登坂レース）の開催
 - 地産地消の推進（地場産品PR、消費拡大に向けた取組）

②積極的なPR・プロモーション

ア イベント・キャンペーンを通したPR

- 首都圏、北関東、北東北へのプロモーション
- 道内イベント参加によるプロモーション（函館市と連携）
- 青森県・函館デスティネーションキャンペーンへの参加
- 東京都北部のイベントに参加してPR
 - ・赤羽馬鹿まつり、豊島かっぱまつり、北区区民まつり
- 開業前イベント「北斗ウェルカム・プログラム」の実施
 - ・新幹線開業後の誘客促進と地元の開業気運醸成と一緒に図ることを目的に実施。
 - ・北斗桜回廊、きじひき高原まつり、茂辺地さけまつりといった北斗市の既存イベントと連動し、それぞれ特別なプログラムをプラスし、新幹線開業をPR。



図 北斗ウェルカム・プログラムの内容

資料：北斗ウェルカム・プログラムPR資料

➢ 開業日イベントの実施

- ・北斗市・道南の「食」の販売
- ・集客力を高めるためのプログラム（タレントステージなど）
- ・新駅ビジターへの記念ノベルティの制作・配布

イ 各種情報媒体を通じたPR

- 観光パンフレット・外国語版の制作（英語・中国語・韓国語）
- 観光VP※制作（観光協会制作。主に観光案内所放映用）
※VP：ビデオパッケージの略で、商品の販売促進や企業の紹介説明の為に制作された動画
- 特產品等PR動画制作・ネット公開（商工会青年部等のグループ制作）
- 旅行雑誌広告掲載、ネット配信サービス利用

ウ 新たなPRツールの制作

- 北斗市ご当地キャラ・ずーしーほっきー運用
 - ・プロモーションへの参加
 - ・Facebook活用による情報発信
 - ・商品利用の促進によるPR
- 開業に合わせたロゴ・キャッチフレーズの作成

③地元の意識醸成

ア イベント等を通した意識情勢

- 新幹線高架橋レールウォーク開催
- カウントダウンボード・看板の設置

イ 研修会等の開催

- 観光ホスピタリティの推進（研修会の開催、学校・地域における啓発等）

④広域観光の推進

ア 広域観光連携組織の設立

- みなみ北海道観光推進協議会の設立
 - ・道南地区（渡島2市9町、檜山7町）の2市16町で構成され、平成22年4月30日に設立。
 - ・自然景観・歴史・食など、この地域の持つ観光資源を有効活用し、地域全体の魅力向上を図り、地域間の連携を通じて広域観光を推進。

イ 広域連携による事業実施

- 東北地方向けプロモーション等事業
 - ・JR主催による東北発ツアー歓迎セレモニーの実施
 - ・東北教育旅行キャラバンの実施
 - ・北海道観光商品説明会（仙台）への参加
 - ・東北新幹線沿線地域での「函館・みなみ北海道グルメパーク」の開催
- 北海道デスティネーションキャンペーンモデルルートの作成
- 「ようこそみなみ北海道へ」WEB・パンフレット製作による情報発信

6) 函館市

①まちの魅力アップ

ア 都市環境の整備

- 歴史的建造物等の保存活用
- 夜景グレードアップ事業
 - ・歴史的建造物ライトアップやガス灯風街路灯の整備
 - ・ライトアップ施設を活用したソフト事業の実施（まちあるき、ナイトツアーエ等）
- 観光案内標識・ガス灯風観光街路灯、まちあるきベンチの整備
- まちあるき観光案内窓口の開設
 - ・五稜郭公園内などに臨時の案内窓口を設置

イ 観光メニューの充実

- 函館まちあるきマップを活用した体験型・滞在型観光の促進
 - ・市内のまちあるきルートをテーマ別に紹介した「函館まちあるきマップ」を活用。
 - ・「まち」「歴史」「ひと」「特別編」の4ジャンル、全26コースを紹介しており、マップの公開。
 - ・事前予約により、地元の認定ガイドによるガイドを実施。

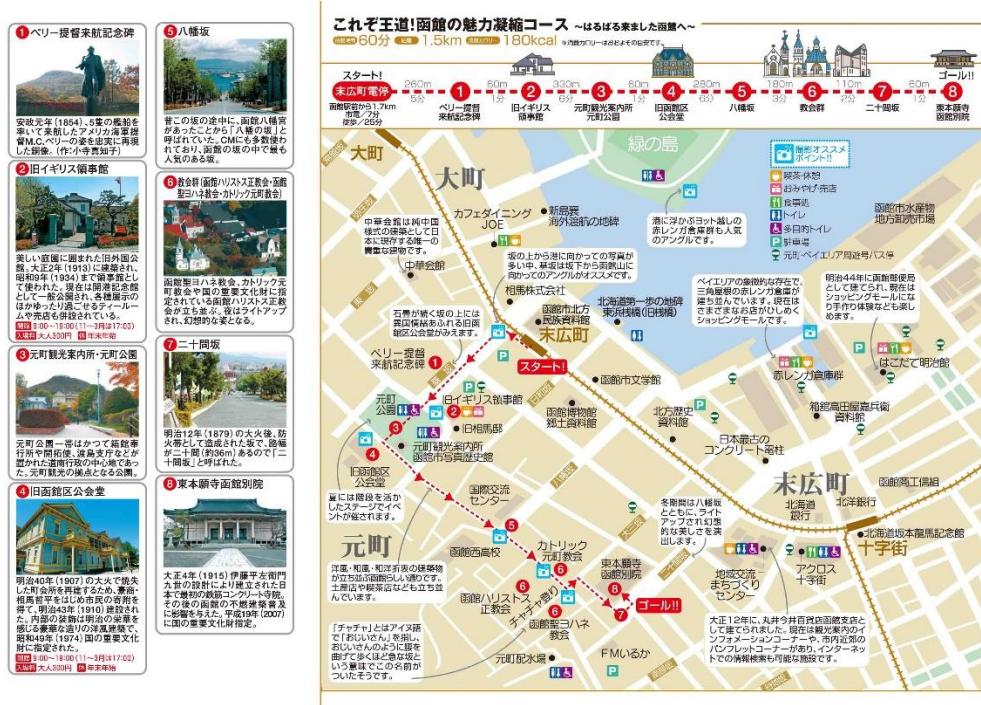


図 「函館まちあるきマップ」(これぞ王道！函館の魅力凝縮コース)

資料：「函館まちあるき」ホームページ

②積極的なPR・プロモーション

ア イベント・キャンペーンを通したPR

- 「新幹線開業イベントプロジェクトチーム」によるイベントの実施
 - ・北海道新幹線の開業に向けて、「開業前」、「開業時」、「開業後」の大きく3つのイベントの開催を検討するため、企画部内に新幹線開業イベントプロジェクトチームを設置。
 - ・開業1年前、300日前、200日前、100日前カウントダウンイベントの実施

- ・開業記念イベント「つながるニッポン祭り」
- ・開業記念「函館まちごちフェア」
- ・開業記念イベント「はこだてグルメガーデン」
- 首都圏や関西圏、東北地区、道内主要都市の旅行代理店等へのPR
- 修学旅行の誘致
- 海外観光プロモーション
 - ・東アジア、東南アジアへのトップセールスまたは、定期的にプロモーションを実施す。旅行博等への参加を通じて誘客を行う。

イ 各種情報媒体を通じたPR

- 「北海道新幹線開業PRページ」の開設
 - ・新幹線に関する情報・ニュースや2次交通のアクセス情報などの発信
- 函館駅前ジャック広告（看板、懸垂幕、のぼり掲出）
- 観光ビデオ、雑誌、ふるさと懇談会によるPR

ウ 新たなPRツールの制作

- 観光大使を活用したPR
 - ・函館出身者やゆかりのある人を観光大使として、函館観光のPRについて協力依頼。
- 函館ロゴマークの普及促進
 - ・商用使用を認め、ロゴマークを使用する事業者の拡大を図る。| 刷物やステッカーなど各種制作物に使用。



図 函館ロゴマーク

資料：函館市ホームページ

③地元の意識醸成

ア イベント等を通した意識情勢

- 新幹線ラッピング市電・路線バス運行
- 開業カウントダウンモニュメントの設置



図 開業カウントダウンモニュメント

資料：北海道新幹線開業 navi Facebook ページ

イ 研修会等の開催

- 観光ホスピタリティ講演会を開催
 - ・観光関連事業所で従事する従業員、観光関連団体等を対象に実施。
- 外国人観光客受入研修会等の開催

ウ 観光ボランティアの育成

- 観光ボランティア団体への支援
- ガイド養成講座の実施
 - ・市民総ガイド化に向けた取り組みとして、まちあるきガイド養成講座を開催。

④地域の各プレイヤーが一体となった体制づくり

ア 官民連携組織の設立

- 北海道新幹線新函館開業対策推進機構の設立・アクションプランの作成
 - ・北海道新幹線開業はこだて活性化協議会が平成 20 年 11 月に策定した「北海道新幹線開業はこだて活性化アクションプラン」を官民が一体となって推進していくことを目的に、平成 21 年 5 月 20 日付で協議会より発展改組して設立。
 - ・函館市、函館商工会議所、函館国際観光コンベンション協会、経済・観光団体、交通事業者等により構成。

イ 官民連携による事業実施

- 各種の P R ・情報発信
 - ・北海道新幹線 2015 新函館開業 WEB サイトでの情報発信
 - ・北海道新幹線 P R 市電の運行
 - ・関東・東北地区の百貨店物産展・産業まつり等での新幹線開業 P R 活動
 - ・統一デザインによるアピール（ポスター、のぼり、ステッカー、名刺、街路灯フラッグなど）
- 担い手育成・意識情勢
 - ・新幹線に係る講演・出前講座の実施
 - ・魅力あるまちづくりの担い手を養成する、「はこゼミ」（新函館開業はこだて魅力創造ゼミナール）の実施（平成 24 年度より実施）
 - ・観光資源の再発見を目的に「地元ホテルスイートルーム見学ツアー」開催
 - ・クリアファイル・ティッシュ等啓発物品の作成頒布
 - ・小学生を対象とした新幹線はこだて絵画コンクールを実施
 - ・「北海道新幹線地域活性化フォーラム」の開催
 - ・業界団体への出前講座の実施、視察研修受入対応

⑤広域観光の推進

ア 広域観光連携組織の設立

- 「はこだて観光圏」の設立
 - ・「観光圏整備法」に基づき北海道南西部に位置する 18 の市町で構成された、「食は函館・南北海道に在り～今だけ、ここだけの旅三昧・食三昧」をテーマに、滞在型の周遊観光地となることを目指して取組みを進めている。

イ 広域連携による事業実施

▶ 函館・みなみ北海道グルメパークの開催

- ・はこだて観光圏の食と観光の魅力を伝えるとともに、広域での観光連携を図るため、函館・みなみ北海道グルメパークを道外の都市で開催。（H23：仙台市、H24：さいたま市、H25：仙台市、H26：北関東、H27：東京都）

▶ 広域観光プラットフォームの設立

- ・函館ホテル旅館協同組合を中心に、平成24年3月まで取組んでいた厚生労働省「着地型地域観光コンシェルジュ創出事業」を発展させ、平成24年4月に新たに「株式会社函館観光コンシェルジュセンター」を設立。
- ・具体的な事業は、①商品開発・販売、②旅行商品・体験プログラムのプロモーション、③人材育成、④コンベンション、イベント等の受け入れ、⑤就学旅行の受入など。

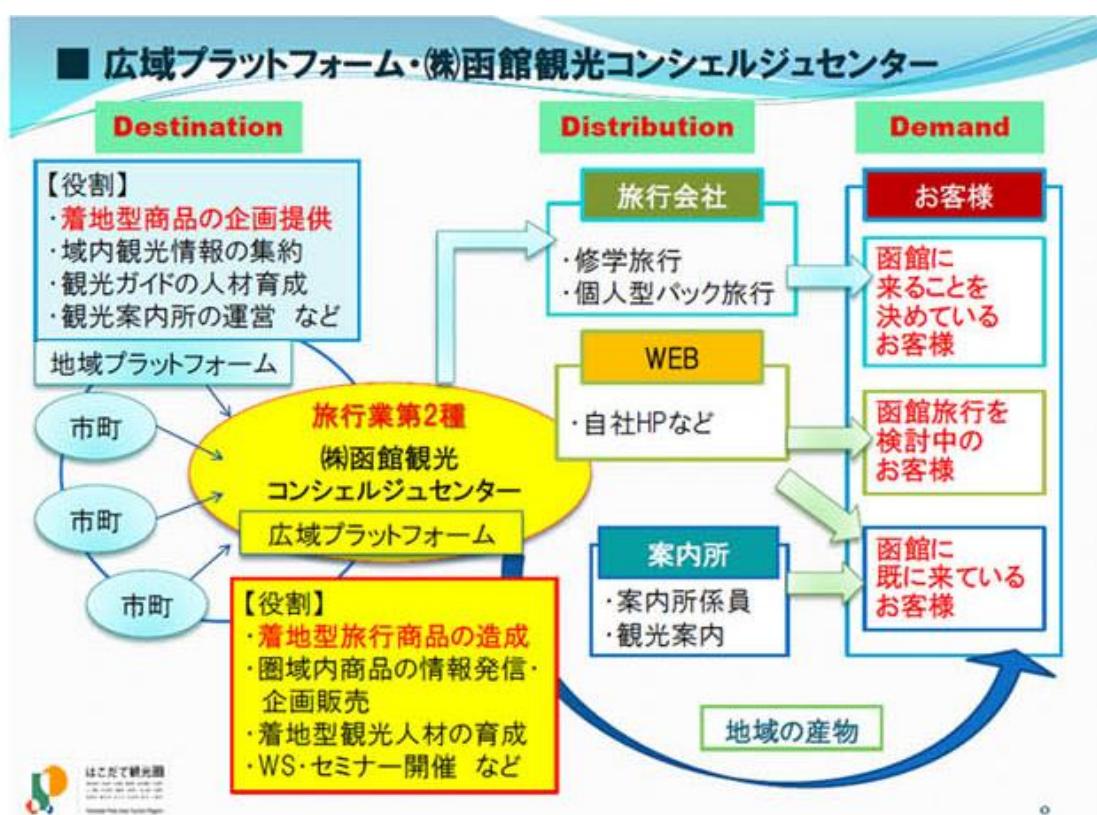


図 函館観光コンシェルジュセンターの役割

資料：函館観光コンシェルジュセンターホームページ

(3)事例調査の整理と小樽市への応用

以上の事例調査から、新幹線を活用した開業効果を高めるソフト対策として、以下のように整理しました。

①まちの魅力アップ

- ・各都市が有する歴史資源や自然資源等の観光資源の魅力化やそれ自体を活用したお土産等の商品の提供など、「都市環境の整備」「観光拠点づくり」「観光メニューの充実」「地域資源を生かした観光產品の開発」などに取り組んでいます。

- 
- 新幹線開業を契機に、観光まちづくりの加速化が図られています。新幹線に関連した取組に限らず、まち全体の魅力向上策が取組まれています。

【小樽市への応用】小樽一丸となったまちの魅力アップ

新小樽（仮称）駅周辺の魅力づくり



- ・本市も同様に、新幹線に関連した取組だけではなく、市全体としての取組が有効と考えられます。そのため、観光基本計画に基づき、観光施策をより一層推進することで、小樽市のもつ魅力を磨きあげ、新幹線を利用して訪れる観光客の増大を図ることが有効と考えられます。
- ・新小樽（仮称）駅は、中心市街地から離れた市街地に位置することから、新小樽（仮称）駅周辺の魅力づくりに取組むことが求められます。

②積極的なPR・プロモーション

- ・各都市で、新幹線の開業前、開業時、開業後におけるイベントの開催、また既存の主要イベントと連携した新幹線開業のPRなどにより、開業気運を高める取組が行われています。
- ・高岡市や金沢市、北斗市、函館市では、首都圏など、積極的にプロモーション活動を行い、新幹線利用客増大を図っています。また、統一されたロゴマークやキャッチフレーズによるPRも行われています。
- ・情報提供のツールとしては、各市町において、ポスター・パンフレット、ホームページやSNS等、あらゆる情報媒体を通じて新幹線駅や2次交通、観光の情報発信が行われています。

- 
- 各都市において、開業の気運を高めるため、PRやプロモーションの実施、イベントの開催などが開業前、開業時、開業後にわたって積極的に実施されており、重点的な取組のひとつとなっていることがわかります。
 - 情報発信においては、統一されたロゴ・キャッチフレーズ等が活用されており、PR等に役立っているものと考えられる。



【小樽市への応用】新たな観光客を誘客するPR活動の強化

多様なツールを活用した情報発信

- ・新たな観光客の誘客のため、道南地域や東北地域、北関東地域に対し積極的なプロモーションを図ることが有効と考えられます。
- ・わかりやすく、小樽の魅力をきちんと伝える情報発信・PRが有効と考えられます。

③地元の意識醸成

- ・各都市で、おもてなしのための研修会や地域案内人の育成、小学生によるカウントダウンボードの作成、新幹線駅の整備段階の見学ツアーの開催など、地元の意識を高める取組を行っています。



- 地元のおもてなし意識やスキルの向上により、観光地としての質の向上が期待されます。
- 地元の市民等が参加できるプログラムによって、効果的に意識醸成が図られています。



【小樽市への応用】新幹線開業に向けた市民の意識醸成

開業気運を高めるイベントの実施

- ・市民や民間事業者等のおもてなし意識やスキルの向上により、小樽市の観光地としての質の向上が図られると期待されるため、研修会等の実施は有効と考えられます。
- ・市民や学生、民間事業者等が参加する開業気運を高めるイベントの実施が有効と考えられます。

④地域の各プレイヤーが一体となった体制づくり

- ・飯山市や高岡市、金沢市、木古内町、函館市では、市民や経済・産業団体、観光団体、交通事業者、行政など、官民が一体となった体制を整え、新幹線開業に対応したまちづくりを進めています。



- 地域の各主体が連携した体制づくりによって、地域が一体となった取組が可能となり、各対策の実現性と開業効果を高めることができると考えられます。



【小樽市への応用】官民が連携した体制づくり

官民連携事業の実施検討

- ・小樽市のみならず、市民、経済・観光団体、交通事業者、大学など、产学研官の連携体制を整えることで、様々な取組を展開することができると考えられます。

⑤広域観光の強化

- ・新幹線開業に合わせて、飯山市を含めた9市町村は連携した組織体制を整え、エリア全体のブランド化を図り、2次交通対策や観光案内、商品開発、PRツール等の整備を行っています。
- ・さらに、金沢市、函館市・北斗市・木古内町を含めた道南エリアにおいても広域連携によって、ポスター・パンフレットの作成、道外における物産展等のプロモーション活動、2次交通の連携などが行われています。

- 広域エリアの地域が一体となって情報発信やプロモーション活動することで、観光客を多く呼び込み、そして2次交通等の連携によってエリア全体の周遊性を向上することで、新幹線開業効果を新幹線駅が立地していないエリアへ波及させることが可能になると考えられます。



【小樽市への応用】広域観光連携組織設立の検討

広域観光連携事業の実施検討

- ・北後志地域や岩宇地域における広域エリアの連携を図ることが重要です。

(2)ソフト対策の方向性と取組案

新幹線の開業効果を最大限に生かすため、ソフト対策として、「観光客を誘致」するとともに、小樽市の「受入体制」を整えること、そして周辺町村との連携を推進することで「効果の波及」を図ることが必要です。

他都市においては、これら3つの方向性を具体化した、「①まちの魅力アップ」、「②積極的なPR・プロモーション」、「③地元の意識醸成」、「④地域の各プレイヤーが一体となった体制づくり」、「⑤広域観光の強化」を実施しています。

以上を踏まえ、小樽市におけるソフト対策を展開するに当たっては、「国内外からの観光客の誘致促進」、「新小樽（仮称）駅周辺の魅力づくり」、「開業気運の醸成」、「官民連携によるまちづくりの推進」、「広域連携の推進」の5つの方向性に基づき、取組を推進していくこととします。

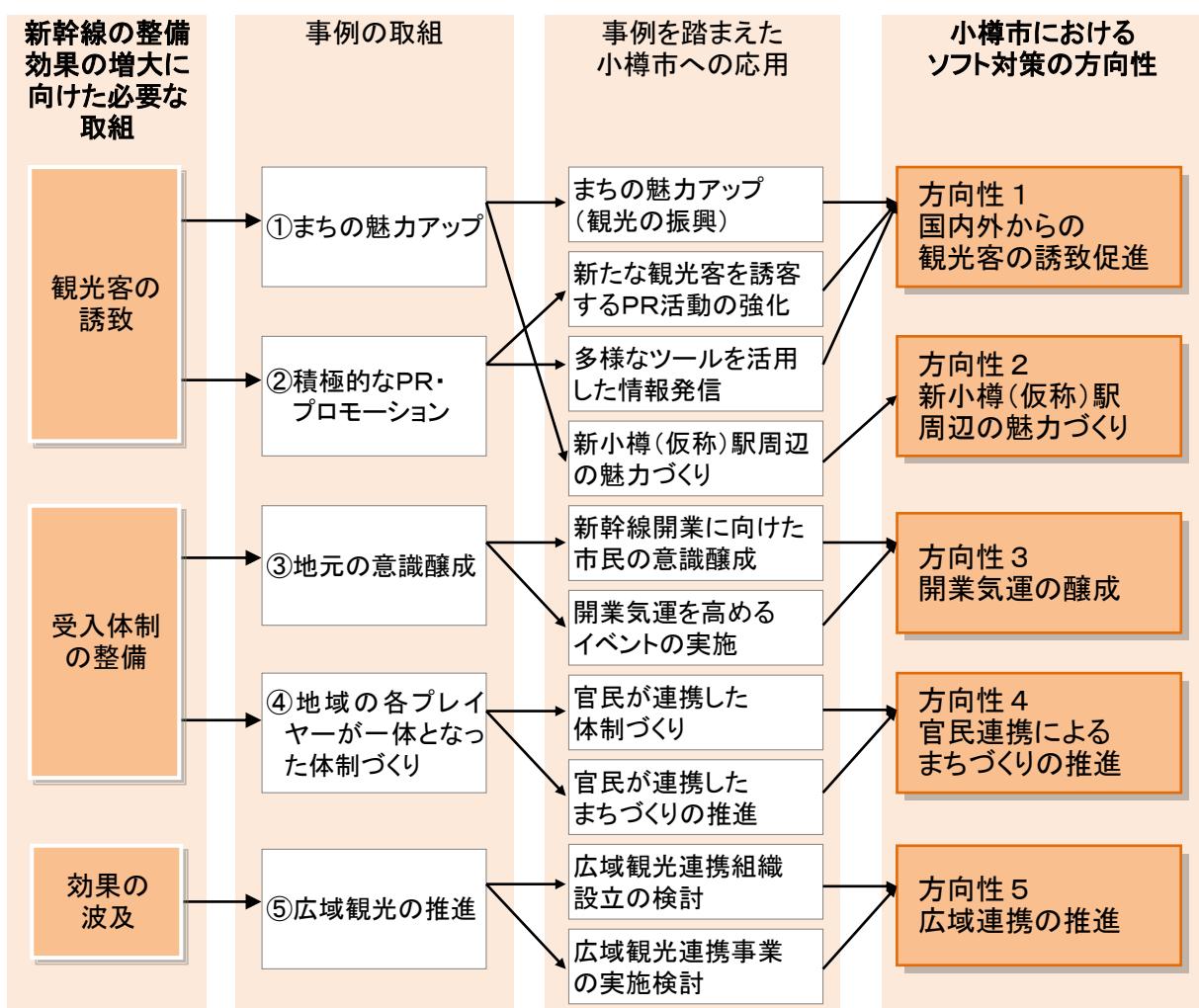


図 小樽市におけるソフト対策の方向性

他都市事例を参考に、下表に示すとおり、具体的なソフト対策の方向性と取組案を整理しました。なお、本計画ととりまとめる取組案については、下図のとおり、新幹線開業に伴う事項とともに、今後、実現に向けては、その可能性を含め調整することとなります。

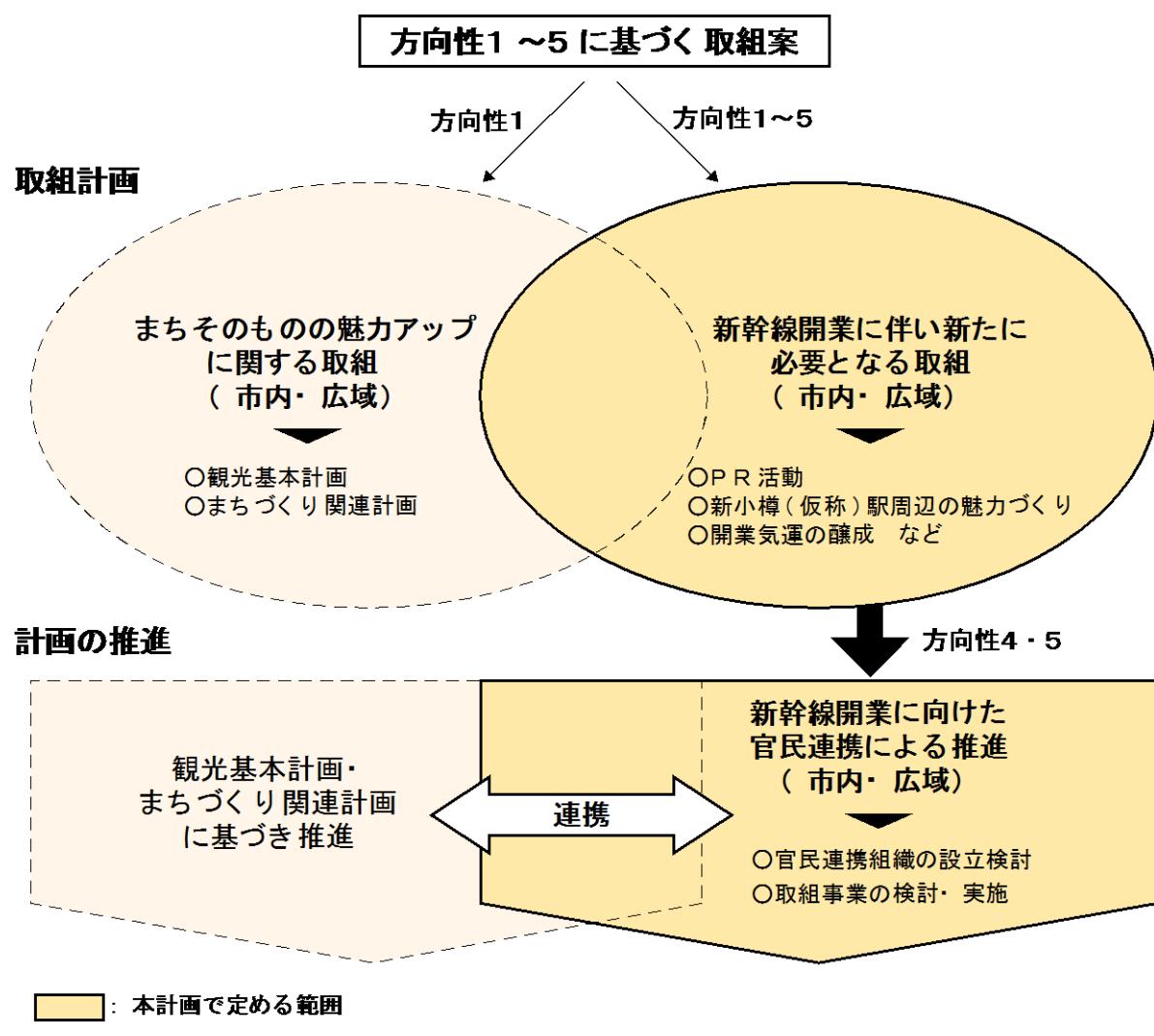


表 ソフト対策の方向性と取組案

方向性		取組案
方向性1 国内外から の観光客の 誘致促進	①まちの魅力アップ(観光 の振興)	<ul style="list-style-type: none"> ●観光基本計画に基づく施策の推進 ●まちづくり関連計画に基づく施策の推進
	②新たな小樽の魅力となる 各種商品の開発	<ul style="list-style-type: none"> ●新幹線を活用した旅行商品・観光商品の開発 ●新幹線とクルーズ客船を活用した旅行商品の開発 ●地元産品を使用した「おもてなし弁当」の検討 ●新幹線車内で味わえる気軽な軽食等の商品開発 ●開業記念グッズの制作
	③新たな観光客を誘客する PR活動の強化	<ul style="list-style-type: none"> ●北関東、東北、道南方面へのPRの実施 ●海外における小樽・北海道のPRの実施 ●道内イベント等への参加によるPRの実施 ●デスティネーションキャンペーンの実施 ●北海道新幹線を利用した修学旅行の誘致促進 ●統一化したロゴ・キャッチフレーズ等を用いたPRツールの作成
	④多様なツールを活用した 情報発信	<ul style="list-style-type: none"> ●新幹線開業に向けた新小樽(仮称)駅のパンフレット作成 ●多様な情報媒体を通じた情報発信(パンフレット、HP、SNSなど)
方向性2 新小樽(仮 称)駅周辺 の魅力づくり	①イベント等の開催による 交流・にぎわいづくり	<ul style="list-style-type: none"> ●駅舎内の魅力発信・多目的空間、多目的広場兼臨時駐車場を活用したイベントの開催
	②協働による魅力的な景観 形成	<ul style="list-style-type: none"> ●オープンガーデン・プランターの設置検討(アダプトプログラムなど) ●アート作品の展示検討
	③豊かな自然環境の活用	<ul style="list-style-type: none"> ●「奥沢水源地 保存・活用基本構想」の推進 ●奥沢水源地や穴滝など、周辺の自然散策のガイド ●自然散策ルートマップ等の作成 ●案内・サインの整備 ●自然散策に用いる用具等のレンタルの検討
	④新小樽(仮称)駅周辺の 適切な機能誘導	<ul style="list-style-type: none"> ●適切な土地利用コントロール ●利便機能誘導ゾーンにおける進出企業誘致 ●利便機能誘導ゾーンにおける企業立地助成制度創設の検討
方向性3 開業気運の 醸成	①新幹線開業に向けた市 民の意識醸成	<ul style="list-style-type: none"> ●小中高校生向けの出前教室の実施 ●新小樽(仮称)駅整備の見学会の実施 ●開業までのカウントダウンボードの設置 ●地元産品を使用した「おもてなし弁当」の検討(再掲)
	②開業気運を高めるイベン トの実施	<ul style="list-style-type: none"> ●開業前イベントの実施(1年前、200日、100日など) ●開業時イベントの実施 ●開業後イベントの実施(周年イベントなど) ●市内の主要イベントとの連携
方向性4 官民連携に よるまちづく りの推進	①官民が連携した体制づく り	<ul style="list-style-type: none"> ●官民が連携した体制づくりの検討、立ち上げ ●アクションプランの作成
	②官民が連携したアクショ ンプランの実践	<ul style="list-style-type: none"> ●新幹線とクルーズ客船を活用した旅行商品の開発(再掲) ●北関東、東北、道南方面へのPRの実施(再掲) ●地元産品を使用した「おもてなし弁当」の検討(再掲) ●多様な情報媒体を通じた情報発信(パンフレット、HP、SNSなど) (再掲) ●小中高校生向けの出前教室の実施(再掲) ●開業前イベントの実施(1年前、200日、100日など)(再掲) など
方向性5 広域連携の 推進	①広域観光連携組織設立 の検討	<ul style="list-style-type: none"> ●広域観光組織の設立の検討 ●エリア全体のブランド化の推進 ●アクションプランの作成
	②広域観光連携事業の実 施検討	<ul style="list-style-type: none"> ●各市町村が一体となった戦略的なプロモーション、イベントの実施 ●北後志地域等が連携したエリア一体のブランド化検討 ●ブランド展開ツールの作成(ロゴ、コンセプト等) ●体験型・滞在型観光メニューの充実 ●観光商品の開発 ●一括した情報発信

方向性 1　国内外からの観光客の誘致促進

①まちの魅力アップ（観光の振興）

- ・小樽市は、豊かな自然や歴史資源のほか、多彩な食の魅力、運河の魅力的な景観など、多様な資源を有しており、国内外からの観光客を引き付けています。
- ・新幹線の開業効果を最大限に生かすため、新幹線に関する取組に限定されることなく、市全体で小樽のもつ資源を生かした魅力を充実させることが必要であるため、観光基本計画やまちづくり関連計画に基づく施策の展開を図ります。

《取組案》

- 観光基本計画に基づく施策の推進
- まちづくり関連計画に基づく施策の推進

【実施・検討主体】行政、経済・産業団体、観光団体、観光・宿泊事業者、大学、まちづくり団体、市民

【実施時期】短期（H29）～

②新たな小樽の魅力となる各種商品の開発

- ・新幹線を活用した、小樽の新たな魅力となる旅行商品や物産等の商品開発を推進します。

《取組案》

- 新幹線を活用した旅行商品・観光商品の開発
- 新幹線とクルーズ客船を活用した旅行商品の開発
- 地元産品を使用した「おもてなし弁当」の検討
- 新幹線車内で味わえる気軽な軽食等の商品開発
- 開業記念グッズの制作

【実施・検討主体】行政、経済・産業団体、観光団体、観光・宿泊事業者、大学、まちづくり団体、市民

【実施時期】中期（H36）～

③新たな観光客を誘客するPR活動の強化

- ・北関東、東北、道南方面からの観光客や海外の観光客を呼び込むため、幅広く、積極的なPR活動を展開します。
- ・統一化したロゴやキャッチフレーズ等を用いたPRツールを作成し、行政や民間企業も含めて、使用することで小樽の地域イメージ・ブランドイメージを発信します。

〔取組案〕

- 北関東、東北、道南方面へのPRの実施
- 海外における小樽・北海道のPRの実施
- 道内イベント等への参加によるPRの実施
- デスティネーションキャンペーンの実施
- 北海道新幹線を利用した修学旅行の誘致促進
- 統一化したロゴ・キャッチフレーズ等を用いたPRツールの作成

【実施・検討主体】行政、鉄道事業者、経済・産業団体、観光団体、観光・宿泊事業者

【実施時期】

- | | |
|----------|--|
| 短期（H29）～ | <ul style="list-style-type: none">●北関東、東北、道南方面へのPRの実施●海外における小樽・北海道のPRの実施●道内イベント等への参加によるPRの実施 |
| 中期（H36）～ | <ul style="list-style-type: none">●デスティネーションキャンペーンの実施●北海道新幹線を利用した修学旅行の誘致促進●統一化したロゴ・キャッチフレーズ等を用いたPRツールの作成 |

④多様なツールを活用した情報発信

- ・ポスターやパンフレット、ホームページやSNSなど、時代に合わせた多様な情報媒体を活用しながら、より多くの人にPRを行い、小樽市や新幹線開業の情報発信を行います。
- ・市民に対しても積極的に情報を発信し、市民が一体となって新幹線開業の気運を高めていきます。

〔取組案〕

- 新幹線開業に向けた新小樽（仮称）駅のパンフレット作成
- 多様な情報媒体を通じた情報発信（パンフレット、HP、SNSなど）

【実施・検討主体】行政、鉄道事業者、経済・産業団体、観光団体、観光・宿泊事業者

【実施時期】短期（H29）～

方向性2 新小樽（仮称）駅周辺の魅力づくり

①イベント等の開催による交流・にぎわいづくり

- ・新小樽（仮称）駅舎内の「魅力発信・多目的空間」や「多目的広場兼臨時駐車場」を活用し、開業気運を高めるイベントや物産展などを開催します。
- ・例えば、「小樽雪あかりの路」や「おたる潮まつり」など、市内の主要イベントと連携した開催を図ります。

《取組案》

- 駅舎内の魅力発信・多目的空間、多目的広場兼臨時駐車場を活用したイベントの開催

【実施・検討主体】行政、鉄道事業者、経済・産業団体、観光団体、観光・宿泊事業者、まちづくり団体、市民

【実施時期】長期（H43）～

②協働による魅力的な景観形成

- ・中心市街地や、新小樽（仮称）駅周辺地域から各観光スポットへ向かう際のアクセスルートにおいて、市民や小樽市の事業者が協働して、オープンガーデンの取組の検討や、プランター設置による花と緑の創出、アート作品の展示、市内の各種イベントとの連携について検討し、自然の豊かさや四季の移り変わりを感じる景観形成を図ります。

《取組案》

- オープンガーデン・プランターの設置検討（アダプトプログラムなど）
- アート作品の展示検討

【実施・検討主体】行政、市民

【実施時期】中期（H35）～

③豊かな自然環境の活用

- ・新小樽（仮称）駅周辺地域の特色である自然環境を活用した魅力づくりについて検討します。
- ・「奥沢水源地 保存・活用基本構想」に基づき、奥沢水源地の保存と活用を推進し、自然散策を楽しめる環境整備について検討します。
- ・奥沢水源地や穴滝など、周辺の自然散策ガイドやルート案内、散策に必要な用具等のレンタルなどについても検討します。

《取組案》

- 「奥沢水源地 保存・活用基本構想」の推進
- 奥沢水源地や穴滝など、周辺の自然散策のガイドの育成
- 自然散策ルートマップ等の作成
- 案内・サインの整備
- 自然散策に用いる用具等のレンタルの検討

【実施・検討主体】行政、観光団体、観光・宿泊事業者、まちづくり団体、市民

【実施時期】短期（H29）～

④新小樽（仮称）駅周辺の適切な機能誘導

- ・新小樽（仮称）駅周辺地域における「利便機能誘導ゾーン」をはじめ、「住宅ゾーン」や「ものづくりゾーン」等において、民間企業による進出希望や新たな開発が起きる場合は、各ゾーンの方針に基づいた機能の誘導を図ります。

《取組案》

- 適切な土地利用コントロール
- 利便機能誘導ゾーンにおける進出企業誘致
- 利便機能誘導ゾーンにおける企業立地助成制度創設の検討

【実施・検討主体】行政、進出希望事業者

【実施時期】中期（H36）～

方向性3 開業気運の醸成

①新幹線開業に向けた市民の意識醸成

- ・新幹線開業に向けた市民の気運を高めていくことが、大きな魅力や市外からの興味を引き付け、多くの来訪客を呼び込むことにつながります。産学官が一体となった体制で、継続的な取組を推進していくことで、市民全体の気運を高めていきます。

《取組案》

- 小中高校生向けの出前教室の実施
- 新小樽（仮称）駅整備の見学会の実施
- 開業までのカウントダウンボードの設置
- 地元産品を使用した「おもてなし弁当」の検討（再掲）

【実施・検討主体】行政、鉄道事業者、経済・産業団体、観光団体、観光・宿泊事業者、大学、まちづくり団体、市民

【実施時期】短期（H29）～

②開業気運を高めるイベントの実施

- ・市民や事業者等の新小樽（仮称）駅の開業気運をより一層高めるとともに、開業前後の賑わいを創出するイベントを実施します。
- ・市内の主要イベントと連携し、新幹線開業のPRを行います。

《取組案》

- 開業前イベントの実施（1年前、200日、100日など）
- 開業時イベントの実施
- 開業後イベントの実施（周年イベントなど）
- 市内の主要イベントとの連携

【実施・検討主体】行政、鉄道事業者、経済・産業団体、観光団体、観光・宿泊事業者、大学、まちづくり団体、市民

【実施時期】中期（H35）～

方向性4 官民連携によるまちづくりの推進

①官民が連携した体制づくり

- ・行政、経済・産業団体、観光団体等で構成される、新幹線開業に向けて準備を進める官民が連携した、オール小樽の体制づくりを推進します。

《取組案》

- 官民が連携した体制づくりの検討、立ち上げ
- アクションプランの作成

【実施・検討主体】行政、経済・産業団体、観光団体、観光・宿泊事業者、交通事業者、大学、まちづくり団体、市民

【実施時期】短期（H29）～

②官民が連携したアクションプランの実践

- ・官民が連携した体制に基づき、作成したアクションプランを推進します。

《取組案》

- 新幹線とクルーズ客船を活用した旅行商品の開発（再掲）
- 北関東、東北、道南方面へのPRの実施（再掲）
- 地元産品を使用した「おもてなし弁当」の検討（再掲）
- ポスターやパンフレット、ホームページやSNSなど、多様な情報媒体を通じた情報発信（再掲）
- 小中高校生向けの出前教室の実施（再掲）
- 開業前イベントの実施（1年前、200日、100日など）（再掲）など

【実施・検討主体】行政、経済・産業団体、観光団体、観光・宿泊事業者、交通事業者、大学、まちづくり団体、市民

【実施時期】中期（H35）～

方向性5 広域連携の推進

①広域観光連携組織設立の検討

- ・北後志地域等の市町村で構成される広域観光連携組織の設立を検討するとともに、広域観光の在り方と具体的な方策について検討します。

《取組案》

- 広域観光組織の設立の検討
- エリア全体のブランド化の推進
- アクションプランの作成

【実施・検討主体】行政、経済・産業団体、観光団体、観光・宿泊事業者、交通事業者、大学、まちづくり団体、住民

【実施時期】短期（H29）～

②広域観光連携事業の実施検討

- ・北後志地域等の市町村を一括した情報発信・P R の検討、山・海、果樹、景観などの地域資源を生かした連携事業の実施について検討します。

《取組案》

- 各市町村が一体となった戦略的なプロモーション、イベントの実施
- 北後志地域等が連携したエリア一体のブランド化検討
- ブランド展開ツールの作成（ロゴ、コンセプト等）
- 体験型・滞在型観光メニューの充実
- 観光商品の開発
- 一括した情報発信

【実施・検討主体】行政、経済・産業団体、観光団体、観光・宿泊事業者、交通事業者、大学、まちづくり団体、住民

【実施時期】中期（H35）～

(3)対策の展開

1) 対策の展開プログラム

		短期(H29~H35)	中期(H36~H42)	H42	長期(H43~)
方向性1 国内外からの観光客の誘致促進	①まちの魅力アップ(観光の振興)	●観光基本計画、まちづくり関連計画に基づく各取組の展開 ●計画的な取組の見直し		開業	●継続的な実施 ●各取組の見直し
	②新たな小樽の魅力となる各種商品の開発		●各種商品開発		●継続的な実施 ●各取組の見直し
	③新たな観光客を誘客するPR活動の強化	●PR活動の実施	●ロゴマーク作成等		●PRの継続実施
	④多様なツールを活用した情報発信	●各情報媒体による情報発信	●パンフレット作成		●継続的な情報発信
方向性2 新小樽(仮称)駅周辺の魅力づくり	①イベント等の開催による交流・賑わいづくり			開業	●開業時から継続的なイベントの実施
	②協働による魅力的な景観形成		●オープンガーデン・プランター設置による景観整備 ●アート作品の展示		●継続的な実施 ●イベント等の実施
	③豊かな自然環境の活用	●自然環境の活用			●継続実施
	④新小樽(仮称)駅周辺の適切な機能誘導		●適切な機能誘導		●継続的な実施
方向性3 開業気運の醸成	①新幹線開業に向けた市民の意識醸成	●小中高校生向け出前教室等の取組の実施 ●「弁当」制作	●重点的に実施 (新小樽(仮称)駅整備の見学会の実施等)	開業	
	②開業気運を高めるイベントの実施		●開業前イベントの実施		●開業時、開業後のイベントの実施
方向性4 官民連携によるまちづくりの推進	①官民が連携した体制づくり	●各主体間との協議と体制づくり ●アクションプランの作成	●アクションプランの計画的な見直し	開業	
	②官民が連携したアクションプランの実践		●各取組の展開 ●適切な取組の見直し		●継続的な実施 ●各取組の見直し
方向性5 広域連携の推進	①広域観光連携組織設立の検討	●各市町村との協議と体制づくり ●アクションプランの作成	●アクションプランの計画的な見直し	開業	
	②広域観光事業の実施検討		●各取組の展開 ●適切な取組の見直し		●継続的な実施

2) 推進体制

取組の実施にあたっては、市民をはじめ、官民連携による協議会などを立ち上げ、具体的な取組を推進していくものとします。

府内においても、観光・中心市街地活性化等の府内連携体制を整え、相互に連携を図りながら取組を進めていくものとします。また、広域連携組織の設立を検討し、調整を整えていきます

